

関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会
理事長 里見 進

(印影印刷)

平成31年度ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI の公募について（通知）

このことについて、「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI 平成31年度公募要領」（以下「公募要領」という。）により公募します。

ついては、貴職から関係者に周知するとともに、貴研究機関において応募者がいる場合には、公募要領「Ⅲ. 2. 研究機関の手続」及び「Ⅳ. 応募方法」に従い、応募に係る手続等必要な事務を行ってください。

なお、本公募は、審査のための準備を早期に進め、できるだけ早く事業を開始できるようにするため、平成31年度予算成立前に始めるものです。したがって、予算の状況によっては、今後、措置する財源、内容等に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。

また、下記の点についても御留意ください。

記

- ・公募要領は、次のホームページからダウンロードしてください。
日本学術振興会ひらめき☆ときめきサイエンスホームページ
URL: <https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>
- ・「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づく「取組状況に係るチェックリスト」の両者を、平成31年2月21日（木）までに府省共通研究開発管理システム（e-Rad）を使用して提出してください。両チェックリストの提出がない場合には、当該研究機関に所属する応募者の応募が認められませんので、注意してください。（※）
- ・応募はメールでのみ受け付けます。応募書類の提出期限は平成31年2月21日（木）午後4時30分（期限厳守）です。郵送での提出は受け付けることができませんので、注意してください。
- ・今回の公募における主な変更点及び今後予定するスケジュールは別紙のとおりですので、貴職から関係者に周知してください。

※平成30年4月以降に「体制整備等自己評価チェックリスト」を、平成30年3月23日の文部科学省からの事務連絡の通知日以降に「取組状況チェックリスト」を、それぞれ文部科学省又は文部科学省が所管する独立行政法人から配分される競争的資金等の応募の際に、e-Radを使用して既に提出している

場合には、今回の応募に当たって改めて提出する必要はありません。

(本件担当)

独立行政法人日本学術振興会 研究事業部 研究事業課

TEL : 03-3263-1699

E-mail : hirameki@jsps.go.jp

＜平成31年度公募における主な変更点等＞

平成31年度公募におけるひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI（以下「ひらめき☆ときめきサイエンス」という。）の主な変更点は以下のとおりですが、今回、応募方法等について大きく変更していますので、公募要領を十分確認してください。

- (1) ひらめき☆ときめきサイエンスは、日本国内において主催するシンポジウム・学術講演会等で、青少年や一般社会人の関心が高いと思われる分野の研究動向・研究内容を、分かりやすく普及啓発しようとするものを対象とするものとして、平成31年度公募分から、科学研究費助成事業（科研費）の「研究成果公開促進費」として実施し、科学研究費補助金を交付します。

(以下、公募要領抜粋)

1. 趣旨・目的

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI（以下「ひらめき☆ときめきサイエンス」という。）は、以下に掲げる点を目的として、学術が持つ意義や学術と日常生活との関わりに対する理解を深める機会を社会に提供するものです。

- ・我が国の将来を担う児童・生徒を対象として、若者の科学的好奇心を刺激してひらめき、ときめく心の豊かさと知的創造性を育むこと
- ・科学研究費助成事業（以下「科研費」という。）による研究について、その中に含まれる科学の興味深さや面白さを分かりやすく発信すること
- ・上記を踏まえ、学術の文化的価値及び社会的重要性を社会・国民に示し、学術の振興を図ること

なお、本プログラムは、日本国内において主催するシンポジウム・学術講演会等で、青少年や一般社会人の関心が高いと思われる分野の研究動向・研究内容を、分かりやすく普及啓発しようとするものを対象とするものとした、科研費の「研究成果公開促進費」として実施し、科学研究費補助金を交付します。

2. 対象

次の項目を全て満たすプログラムを公募します。

- ① 科研費による研究に関わる基礎的な内容をより分かりやすく伝え、科学に興味深さや面白さを抱けるようなプログラムであること。
- ② 小学5・6年生、中学生及び高校生のいずれかが対象であること（対象が重複しても構いません。）。
- ③ 実施代表者（「3. 応募資格等」参照。）の所属する研究機関が主催するプログラムであること（学協会や自治体等、実施代表者の所属する研究機関とは別の組織が主催する行事の一部として実施するプログラムは対象としません。）。

- (2) ひらめき☆ときめきサイエンスは、プログラムの企画・実施の中核を担う研究者（実施代表者）との連携の下、研究機関が、独自の取組として主催するものとして実施することから、応募資格を「過去又は平成30年度現在継続中の科研費の研究課題の研究代表者として研究を実施したことがある研究者（実施代表者）及び当該研究者が所属する研究機関の長」とします。

<今後のスケジュール（予定）>

平成31年2月上旬	審査要項及び適用を予定している補助条件の公開（※1）
2月21日	応募書類提出期限
5月上旬	交付内定（※2）
5月上旬	審査結果開示
5月下旬	交付申請期限
6月下旬	交付決定
7月中旬	送金
7月～3月末	プログラムの実施

（※1） 日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンスホームページ（URL：<https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>）において公開します。

（※2） 交付内定日以降、プログラムの広報活動や受講生の募集等を開始し、必要な契約等を行うことができます。